



令和2年度 西原村社会福祉協議会決算報告

収入総額 332,288,805

支出総額 332,288,805

収入	金額	割合	支出	金額	割合
会費	2,239,200	0.7%	法人運営事業	44,657,430	13.4%
寄付金	4,795,100	1.4%	地域福祉事業	4,616,770	1.4%
経常経費補助金	32,147,365	9.7%	村受託事業	25,295,220	7.6%
受託金	47,986,769	14.4%	県社協受託事業	635,495	0.2%
事業収入	228,510	0.1%	共同募金配分金事業	2,875,048	0.9%
負担金収入	15,600	0.0%	生活困窮者等自立相談支援事業	3,173,358	1.0%
介護保険事業収入	110,620,790	33.3%	居宅介護等事業	127,743,343	38.4%
障害福祉サービス	570,587	0.2%	障害者総合支援	874,574	0.3%
受取利息配当金	56,052	0.0%	地域包括支援センター	25,928,253	7.8%
その他の収入	7,954,731	2.4%	当期末支払資金残高	96,489,314	29.0%
基金積立資産取崩収入	2,450,000	0.7%	合計	332,288,805	100%
積立資産取崩収入	4,988,866	1.5%			
その他の活動による収入	17,843,640	5.4%			
経理区分間繰入金	9,574,932	2.9%			
前期末支払資金残高	90,816,663	27.3%			
合計	332,288,805	100%			

(単位:円)

令和2年度 一般会計・決算監査報告書

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等(事業報告及びその附属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

2、監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和3年5月28日 監事 河上 勝彦 西口 義充

お礼

香典返し

次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額のご寄付をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。

尚、個人情報保護の観点から個人寄付金額の公表は控えさせていただきます。

〔6月9日受け分まで掲載〕

嘱託名	故人氏名	遺族氏名 (敬称略)
小森西	甲斐 等	甲斐 信子
小森西	西本 伸也	西本 精二

思いやりや、ささえ愛のこころを育む

● ボランティア協力校指定事業推進中! ●

河原小学校・山西小学校(平成2年度より指定) 西原中学校(平成5年度より指定)

各学校の主な活動内容

学校内外の環境美化運動(クリーン活動、花いっぱい運動、リサイクル活動)、高齢者の方々を運動会・フェスタ文化祭などへ招待、伝承遊び交流会の開催、一人暮らしの方々へのやまびこふれあいだよりの発送、福祉体験学習ワークキャンプ(ふれあい交流・訪問型による福祉施設や地域活動体験)、各種生産交流活動(もち米、野菜、花などを福祉施設等に贈る)、一人暮らしの高齢者の方とのふれあい交流会、仮説住宅の高齢者訪問(仮説住宅での生活状況を聞かせてもらう)、スポーツ交流(ゲートボール、グラウンドゴルフなど)各種収集活動(使用済切手、書き損じハガキ、ペットボトルキャップなど)、JRC(青少年赤十字)活動、のぎくまつりへの参加協力など。

※ボランティア協力校関係者連絡会議の開催や、関係機関との連携を図りながら活動を推進しています。



ボランティア協力校連絡会議



プランターに花の苗植え

小学生3年～6年生を対象にした **福祉体験学習ワークキャンプ**

思い出に残る体験をしてみませんか。たくさんの参加待ってまーす!

未来を担う子ども達を対象に、社会福祉施設でのお年寄りとの対話や日常生活のお世話等の体験学習を通して、福祉への理解と関心を高め、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動ができる習慣を身につけることと、「思いやりや、人の痛みがわかるやさしい心」の育成を目的として、毎年、夏休み期間中に実施しています。

今年度も「思いやりや助けあいの大切さを学ぼう!」を大きなテーマとして、認知症や高齢者の疑似体験、聴覚障がいについて、視覚障がいについて理解することができたらいいかと考えています。その他、楽しく学習できるようにプログラムも準備していますので、是非、参加してみませんか!

※詳しい日程やプログラムは学校から子ども達へ配布されます。



地域での見守り体制もバッチリです!

多々良地区つなげるネットワーク会議

多々良地区の役員さん方で、地域の見守り体制について会議をされました。見守りが必要な方や、誰が見守りをされるかなど役員さんで役割を決められました。